



「InterContinental Bordeaux- Le Grand Hotel」(左)と大劇場「ボルドー国立オペラハウス」(右)が位置するコメディエー広場。広場は歩行者天国になり、そこにスタイリッシュな路面電車が行き交う姿は独特の風景だ



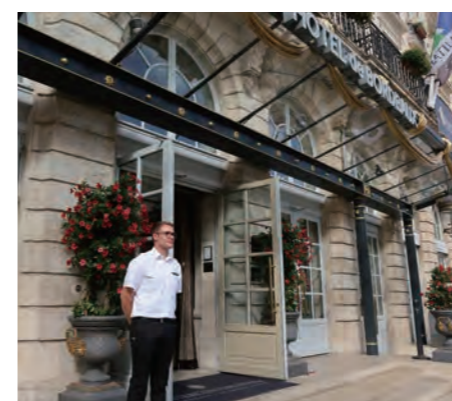
ロビーラウンジを兼ねた「The Bar」。ナポレオン3世スタイルの大人の雰囲気、終始賑わいを見せている



街路灯が美しく灯る夜間のコメディエー広場。ホテルと大劇場が広場を挟んで向き合っている



ホテル正面ファサードも大劇場に合わせたクラシカルで壮麗な外観を持つ



ホテル正面エントランスに立つベルスタッフ



お洒落なレセプションデスク

世界にはまだまだ日本人が訪れていないホテルがある。このコーナーではホテルエグゼクティブが知っておくべき「世界のリーディングホテル」を紹介する。これまで多くのホテル紹介本が出版されてきたが、そのほとんどが現地のホテルと事前に取材の連絡を取り合い、プロのカメラマンや通訳、そのほか大勢を連れ立っての大名取材であり、宿泊は省略といったことも多々であった。本連載では、著者自身が長年にわたる個人旅行中に自分の目で感じ取り、コメントを書き込み、自分のカメラで思いのままを撮ってきた写真を掲載する。

*InterContinental Bordeaux  
-Le Grand Hotel*

ボルドー市内中心部、世界遺産に登録された歴史地区コメディエー広場にあり、さらに大劇場「ボルドー国立オペラハウス」が真正面という立地を誇る名門ホテルがある。その名はインターコンチネンタル ボルドール グランド ホテル「InterContinental Bordeaux-Le Grand Hotel」。(以下、IC/B)



筆者 **小原 康裕**  
国際ホテルジャーナリスト

慶応義塾大学法学部法律学科卒。  
1974年 Munich Re 入社。  
2001年投資顧問会社原健設立、  
代表取締役 CEO。  
JHRC A、日本ホテルレストランコンサルタント  
協会理事。

[www.jhrca.com/worldhotel/?cat42](http://www.jhrca.com/worldhotel/?cat42)  
<https://www.facebook.com/yasuhiro.obara.16>

現在、筆者のホームページで  
「世界のリーディングホテル」を連載中。  
多くの美しい写真と興味深いコメントで、  
世界中のホテルとそれら関連都市を紹介。



ボルドーのランドマーク「プルス広場」。ある時間になると水面から水蒸気が発せられ幻想的な風景となる



中二階から俯瞰する気品ある「The Bar」



館内中央部にあるクラシカルなステアケース





シグネチャーダイニング「Le Pressoir d'Argent」は、ゴードン・ラムジーがプロデュースするミシュラン2ツ星の華麗なレストランだ



控えの間から望む優雅な「Le Pressoir d'Argent」



大劇場を望むオールデイダイニングの「Brasserie Le Bordeaux」の窓側席。ブレックファストは多彩なメニューが嬉しい



スパ施設「Les Bains de Lea」のレセプションスタッフ



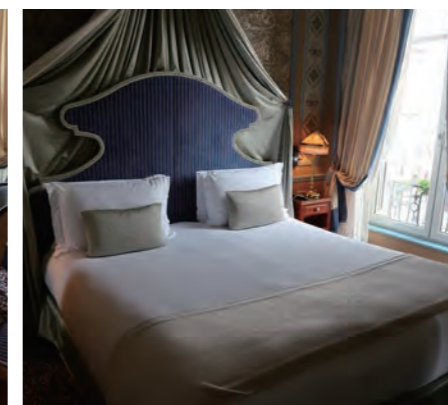
ドミニク・アングルの裸婦画「泉」が掲げられた古典的なスイミングプール



ブルス広場は世界一大きな水鏡が見られ、水面に映るボルドー宮殿の姿は他所では見られぬ絶景だ



「OperaView Suite」のリビングからベッドルーム方向



「OperaView Suite」の落ち着いたベッドルーム



部屋から真正面に望む大劇場は圧巻で、ボルドー中心部の景観を楽しめる



ルーフトップには心地よいジャグジーバスを用意している

ボルドーを代表する歴史と伝統を持つ迎賓館のホテルである。正面ファサードも大劇場に合わせたクラシカルで壮麗な外観を持つ。内装は世界的に著名なデザイナーのジャック・ガルシアが手がけており、館内ロビー周りから客室もヨーロピアンスタイルの格調高い空間に仕上げている。

IC/Bの所在地ボルドー、これほど魅力ある都市が他にあるだろうか。ガロンヌ川が三日月形に湾曲したところに発展したため“月の港ボルドー”と呼ばれ、ユネスコの世界遺産に登録された。街の中心地に豪壮な円柱を並べて建つ大劇場はまるでギリシャ神殿のようだ。また、ブルス広場は世界一大きな水鏡が見られ、水面に映るボルドー宮殿の姿は他所では見られぬ絶景だ。しかし、なんと言ってもボルドーの魅力は、美しく広がるブドウ畑と世界に名だたる極上ワインの産地であろう。

IC/Bは以前の「Grand Hotel de Bordeaux & Spa」がリブランドオープンしたもので、LHWの傘下であったこともある。ホテルは18世紀に建てられ、著名デザイナーのジャック・ガルシアが改装を手がけた歴史ある建物を利用し、44のスイートを含む全130室を擁している。今回はバーコーナーが付帯した「Opera View Suite」を紹介したい。真正面に望む大劇場は圧巻で、ボルドー中心部の景観を楽しめる。シグネチャーダイニング「Le Pressoir d'Argent」は、ゴードン・ラムジーがプロデュースするミシュラン2ツ星の華麗なレストランだ。また、オールデイダイニング「Brasserie Le Bordeaux」のブレックファストは多彩なメニューが嬉しい。スパ施設「Les Bains de Lea」は古典的なスイミングプールが印象的で、ルーフトップには心地よいジャグジーバスを用意している。ロビーラウンジを兼ねた「The Bar」はナポレオン3世スタイルの大人の雰囲気、終始賑わいを見せている。

IC/Bと大劇場が位置するコメディー広場は歩行者天国になっていて、そこにスタイリッシュな路面電車が行き交う姿は独特の風景だ。ボルドーの悠久の歴史を見つめて来たIC/Bに滞在し、メドックの暮れなずむブドウ畑の丘、情緒あふれる村の路地、栄華を誇る古都の街角に、新たな発見を求めて旅をしてみるのも一興であろう。